

オプトアウト用情報公開文書 1（単施設研究）

1. 研究課題名	乳がん外来化学療法患者への薬剤師の診察前面談による薬学的介入の分析
2. 研究の対象	2023年2月～4月の期間に、乳腺外科の外来診察前に薬剤師による診察前面談を受けられた方
3. 研究目的・方法	<p>【目的】</p> <p>近年、従来の殺細胞性抗がん剤に加えて、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬が次々と承認販売され、手術前後の化学療法や一次治療、二次治療などの積極的ながん治療に対しても使用されています。それに伴い、治療患者数の増加や、副作用管理の複雑化により、医師の外来診察の負担も増えています。薬剤師が副作用の確認やその対策の提案などを医師に行うことで、安全な医療につながることを報告されているため、当院でも2023年2月より毎週水曜日の乳腺外科の外来化学療法患者さんにおいて、医師の診察前に薬剤師による面談を開始しています。薬剤師の介入により、患者さんに安全・安心な質の高い医療を提供できているかを評価するため、また他の診療科への拡大に向けて、乳腺外科での医師の診察前の薬剤師面談による効果について検討します。</p> <p>【方法】</p> <p>対象となる患者さんのID(施設患者番号)とお名前を関連のない本研究特有の研究番号に置き換えます。その後、抗がん剤によって発現した有害事象、薬剤師による介入内容、有害事象の程度(グレード)の推移等の情報を診療録から収集しデータベースを作成します。このデータベースを用いて、医師の診察前の薬剤師面談による効果について検討します。</p> <p>【期間】施設承認～2023年10月31日（口延長の可能性あり）</p>
4. 研究に用いる試料・情報の種類	<p>試料：使用しません</p> <p>情報：抗がん剤によって発現した有害事象、薬剤師による医師への提案内容、有害事象の程度(グレード)の推移、使用した薬剤等</p>
5. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2023年7月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>市立貝塚病院 薬剤部・主任 金子昌平（研究責任者） 〒597-0015 大阪府貝塚市堀3丁目10番20号 TEL:072-422-5865 FAX:072-437-8075</p>